

**ジャパンケーブルキャスト、真岡市ならびに宇都宮ケーブルテレビと
「災害情報等の地図表示を用いた伝達に関する実証実験」に参加。**

～ハイブリッドキャストを活用した災害情報等の伝達～

ジャパンケーブルキャスト株式会社(以下、ケーブルキャスト、本社:東京都千代田区、代表取締役社長:大熊茂隆)と真岡市(以下、もおかテレビ、所在地:栃木県真岡市、市長:井田隆一)ならびに宇都宮ケーブルテレビ株式会社(以下、U・CAT・V、本社:栃木県宇都宮市、代表取締役:大久保登志正)とは、2017年1月27日(金)に総務省が主体となり、一般財団法人マルチメディア振興センターの協力を受け、実施する「災害情報等の地図表示を用いた伝達に関する実証実験」に参加します。実証実験では、もおかテレビがLアラート※1情報発信者となり、ケーブルキャストは、ケーブルテレビ局向けデータ放送サービス「JC-data」(ジェイシー・データ)上で、Hybridcast(以下、ハイブリッドキャスト)※2を活用する一般協力事業者として、テレビ画面で避難所等の災害情報を地図と連携して表示します。

■実証実験について

1. 実証実験日

2017年1月27日

2. 対象

もおかテレビ 配信対象エリア内の対象機器※3

3. 実証実験の内容

- ①実証実験当日は、Lアラートサーバーに登録された避難情報、避難所情報、給水所情報、停電情報、ガス供給・停止情報(以下、災害情報等)を、同サーバーと自動連携しているJC-dataシステムが、もおかテレビのコミチャンデータ放送に自動配信します。
- ②実証実験の対象となるSTBを設置したテレビ画面上に、「実証実験画面」への切替案内が自動表示されます。
- ③「実証実験画面」への切替を選択したテレビ画面上に、ハイブリッドキャストを利用し、地図情報と連携した災害情報等の詳細が表示されます。

ケーブルキャストは、この実証実験を通して、ハイブリッドキャストを活用したサービスの充実に向けた、新たな付加価値の創出をめざします。

もおかテレビならびに U・CAT・V は、この実証実験を通して、地域住民に対して、避難情報、避難所情報、給水所情報、停電情報、ガス供給停止情報といった災害情報等の確実な伝達手段の確立をめざします。

以上

※1 「Lアラート」は、一般財団法人マルチメディア振興センター及び総務省の登録済商標です。

※2 「Hybridcast」「ハイブリッドキャスト」は、日本放送協会(NHK)の登録済商標です。

※3 「実証実験」の対象は、ハイブリッドキャストに対応した特定のB-CASカード搭載STBです。

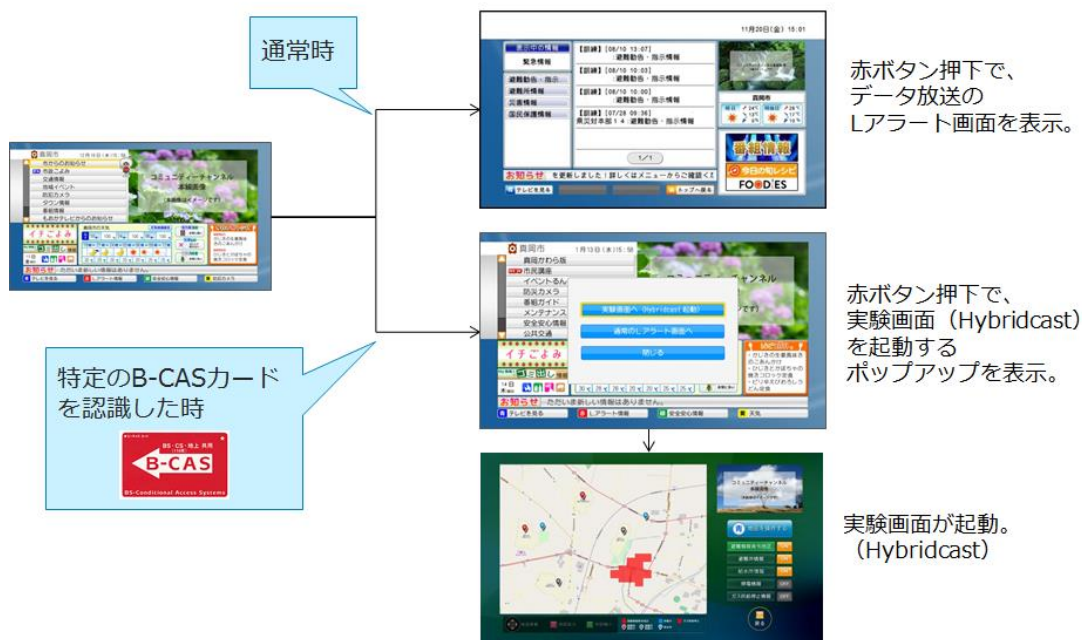
■実験画面イメージ



1. 避難情報発令地区をメッシュ画像「■」表示。
2. 避難所に「📍」マークを表示。開設されている避難所は「📍」が表示されます。
3. 給水所に「📍」マークを表示。

※避難情報発令地区・避難所情報・給水情報はマップ上に同時に表示することができます。

■データ放送からの実験画面の起動について



赤ボタン押下で、データ放送のLアラート画面を表示。

赤ボタン押下で、実験画面 (Hybridcast) を起動するポップアップを表示。

実験画面が起動。(Hybridcast)

(本件に関するお問い合わせ先)

真岡市
総務部情報システム課
電話: 0285-83-8496
メール: jouhou@city.moka.lg.jp
URL: <http://www.city.moka.lg.jp/>

宇都宮ケーブルテレビ株式会社
真岡局
電話: 0285-83-7005
メール: soumu@ucatv.ne.jp
URL: <http://www.ucatv.ne.jp/catv/>

ジャパンケーブルキャスト株式会社
JC-data事業部
電話: 03-6910-2906
メール: public@cablecast.co.jp
URL: <http://www.cablecast.co.jp>